

簿記基礎研修

◇ねらい 地方公会計制度に関する基礎知識を習得するため、複式簿記の基本を学ぶ。

◇特徴

- ・複式簿記の基本を講義及び問題演習を通じて学びます。
- ・一定程度の簿記の知識を有していない者は、地方公会計事務基礎研修の受講の前にこの研修を受講することをおすすめします。
- ・翌日実施する地方公会計事務基礎研修を引き続き受講することを原則とします。

◇対象者 地方公会計事務担当職員（研修内容は、一定程度の簿記の知識を有していない者であって、地方公会計事務経験年数おおむね1年未満の職員を対象としたものとなります。） 1回：35名

◇実施期間 令和3年10月7日（木）

◇会場 新潟県自治会館本館 201会議室（2階）

◇科目及び時間等

科目	時間	目標・内容・期待効果
複式簿記の基礎	6.0	<ul style="list-style-type: none"> ・企業会計と官庁会計の違いについて理解する。 ・複式簿記の基本を理解し、仕訳から決算までの簿記一巡の流れと決算書の見方を学ぶ。 ・講義及び問題演習を通じて知識の定着を図る。
合計	6.0	

◇研修日程

9:30	9:45	10:00	12:30	13:30	17:00
受付	開講	00	30	30	00
		複式簿記の基礎		複式簿記の基礎	閉講

※翌日に「地方公会計事務基礎研修」を実施します。

◇携行品 筆記用具、電卓、職場で使用している名札

◇講師 日本ビジネスドック(株) CBC 経営診断士 関口 康尚 氏

※ この研修は、受講者の一部又は全部をリモートにより各市町村庁舎等から参加していただく形式で実施することも検討しています。